



ポリエステルバスケット織ロールスクリーン (遮光性・防災)

取扱説明書 No. R-220003

初版

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
正しく安全にご使用いただくためによくお読みいただき、大切に保管してください。

目次

■ 安全上のご注意	2
■ 製品全体図及び部品名称	4
■ 製品の取付け/取外し方法	5
■ コードクリップの取付け/使用方法	9
■ 操作方法	12
■ スクリーン上昇スピード調整方法	13
■ スクリーンの洗濯方法	16
■ スクリーン巻きすれ対処方法	21
■ “故障かな”と思ったら	22
■ お手入れ方法	22
■ 梱包材の処理方法	23

安全上のご注意(必ずお守りください)

※本書は、お買い上げいただいた製品を正しく安全にご使用いただくために特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願いいたします。

- 本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



注意

製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

- 本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。



製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。



製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■取付け上のご注意（取付け前に必ずお読みください）



警告

- 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。木部は2.5cm以上の厚さが必要です。
- ! 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。
- ! 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置、取付け方法は必ずお守りいただき、ブラケットが本体に確実に固定されていることを確認してください。本体が落下する恐れがあります。



注意

- 本製品は屋内用です。屋外へは取付けしないでください。
- 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けしないでください。
- ! 製品は、水平に取付けてください。
- セットバーをつかんで製品を持つのはおやめください。故障の原因となります。

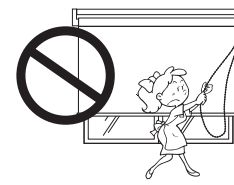
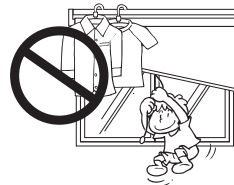


■使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）



警告

- 子供は思わぬ行動をとります。大人の常識は通用しません。お子様をコードやチェーンで遊ばせないでください。
- チェーンが体に巻きついたり、引っかかるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。
- 小さなお子様がいらっしゃるご家庭では、ブラインドやスクリーンのコードやチェーン類の近くに、ソファやベッドを置かないでください。ソファやベッドに上があれば手が届き、事故の恐れがあります。
- ! 操作をしない時は、お子様の手が届かない位置でボールチェーンを束ねて、コードクリップで留めてください。
- 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。
- 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品の落下や、破損などの恐れがあります。

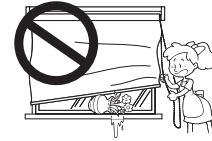
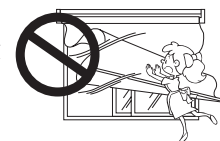


- ストープなど、火のそばでのご使用は絶対におやめください。火災の原因となります。

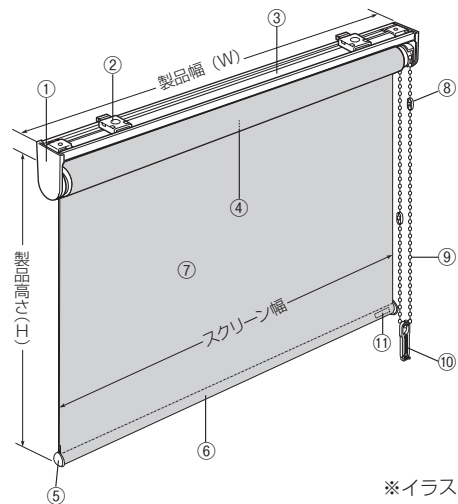


注意

- ! 必ずボールチェーンを持って操作を行ってください。スクリーンやローラーパイプ、ウエイトバーを持って操作を行うと、製品の破損や故障の原因になります。
- 強風の時は、スクリーンを降ろした状態で窓を開けないでください。
- 開閉動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。
- 製品高さ以上にスクリーンを引き出さないでください。スクリーン及びその他部品の落下、破損の原因になります。
- メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- ! 加湿器は製品から離してご使用ください。製品近くで加湿器を使用しますと、水道水のミネラル成分等が白い粉となり、製品に付着して動作不良等の原因となる場合があります。



製品全体図及び部品名称



※イラストは右操作仕様です。

部品名			
① サイドホルダーセット	④ ローラーパイプ	⑦ スクリーン	⑩ コードクリップ
② ブラケット	⑤ ウエイトバーキャップ	⑧ チェーンジョイント	⑪ メンテナンスシール
③ セットバー	⑥ ウエイトバー	⑨ ボールチェーン	

■ 付属部品

部品名	ブラケット	ブラケット 取付けネジ	カーテンレール 取付け金具 + 固定ネジ	巻きすれ調整シール	ワインダー	コードクリップ
製品幅 [mm]		 取付けネジ (ナベφ3.5×16)				
～1400	2 個	2 本	2 個	1 枚	1 個	1 個
1405～2000	3 個	3 本	3 個			

※ ネジ類の取付けは、プラスドライバー(No.2)をご使用ください。

■ 製品重量

3.8kg（幅2000mm×高さ2000mmの場合）

製品の取付け/取外し方法

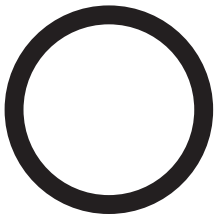
❗ 取付ける前に取付け場所をご確認をください。

■ 取付け可能な場所

- 厚さ2.5cm以上の、木部のある窓、木製のカーテンボックス。
※ 板厚が2.5cm未満の場合は木ネジの先端が突き抜けます。
- カーテンレール(カーテンレール取付け金具を使用)
C型、角型の金属製カーテンレール



※ カーテンレールに取付ける場合、カーテンレールが確実に取付けられていることを、必ず確認してください。製品が落下する恐れがあります。
※ カーテンレールの許容荷重と本製品の重量をご確認の上、ご使用ください。



■ 取付けできない場所

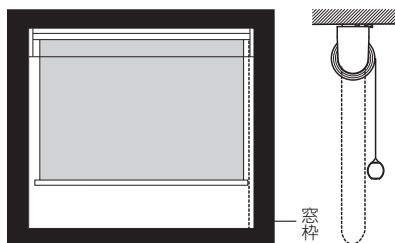
- 木部がない窓
サッシ、金属性の窓枠、浴室、タイルばりの壁
- ポールタイプ、プラスチック製のカーテンレール
- I型のカーテンレール



■ 取付けの種類

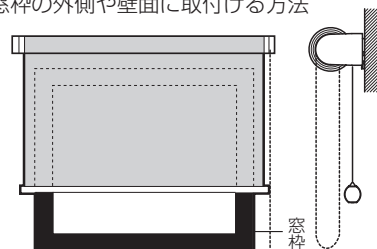
〈天井付けの場合〉

窓枠の内側に取付ける方法



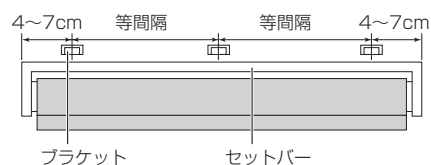
〈正面付けの場合〉

窓枠の外側や壁面に取付ける方法



■ ブラケットの取付け位置

- ① ブラケット取付け面が水平であることを確認してください。
- ② ブラケットはセットバーの両端から各4～7cmの位置に取付けてください。
- ③ ブラケットが3個以上の場合はその間が等間隔になるよう取付けてください。



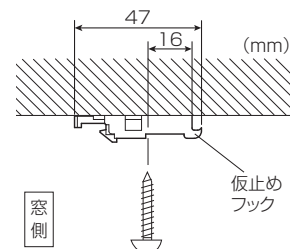
注意

- ❗ ブラケットの取付け位置は必ず守ってください。ブラケット取付け位置が正しくないと故障の原因となります。

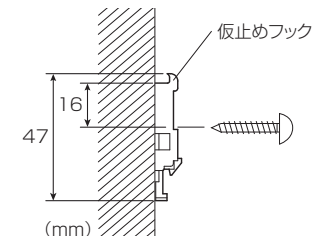
■ ブラケットの取付け方法

- ブラケットを窓枠等に取り付けてください。

〈天井付け〉

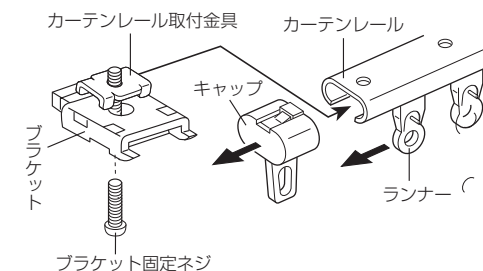


〈正面付け〉



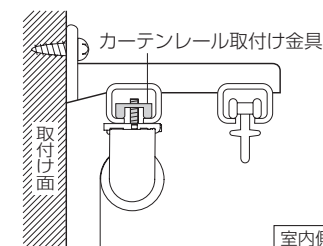
〈カーテンレールへの取付け方法〉

- ① カーテンレールからキャップとランナーを抜いてください。
- ② カーテンレール取付け金具をブラケットの上に置きブラケット固定ネジで仮止めしてください。
- ③ 仮止めしたカーテンレール取付け金具をカーテンレールの溝に入れ、左右のバランスを見てブラケット固定ネジを締めて固定してください。
- ④ カーテンレールにキャップを取付けてください。



注意

- ⊘ 室内側のレールには、取付けられません。



■ 本体の取付け方法

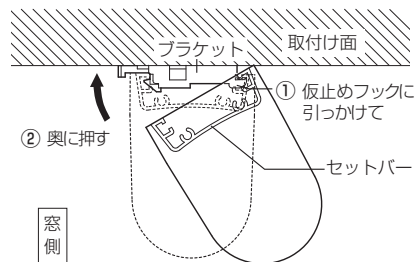
- セットバーをブラケットの仮止めフックに掛け(①)、押し上げて固定させてください(②)。



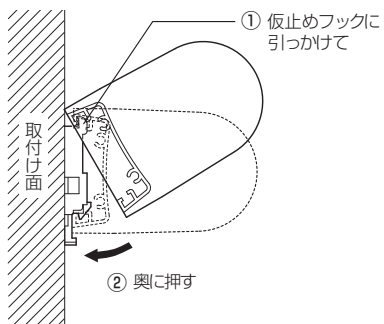
注意

- ❗ セットバー取付け後、確実にセットバーがブラケットに固定されていることをご確認ください。

〈天井付けの場合〉

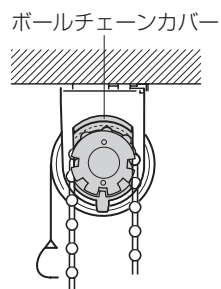


〈正面付けの場合〉

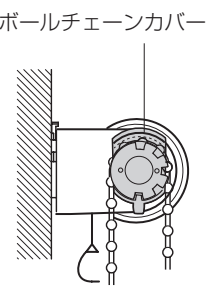


- ボールチェーンカバーの位置を上になるようにセットしてください。

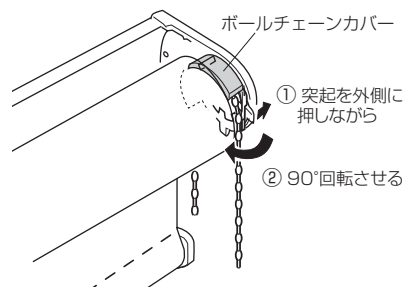
〈天井付けの場合〉



〈正面付けの場合〉



※ 出荷時は、天井付け仕様になっています。正面付けにする場合は、ボールチェーンカバーの位置を90°回転させ、上にしてください。
ボールチェーンカバーは突起を外側に押しながら、回転させてください。
(図は天井付け→正面付けに変更の場合)



■ 本体の取外し方法

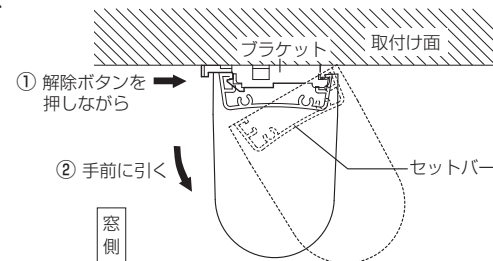
- 外す場合はブラケットのツメを押しながら(①)、セットバーを手前に引いてください(②)。



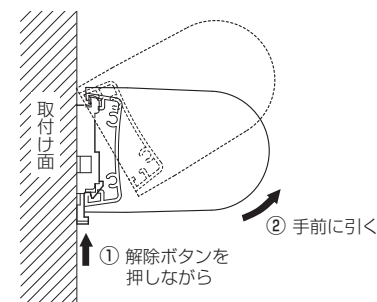
注意

- ❗ ブラケットからセットバーを取外す際は、必ず手で本体を支えながら作業してください。

〈天井付けの場合〉



〈正面付けの場合〉



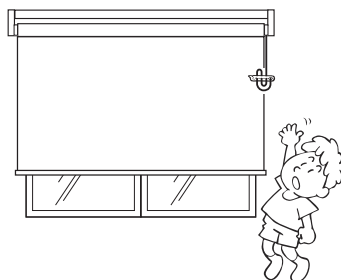
コードクリップの取付け/使用方法



警告

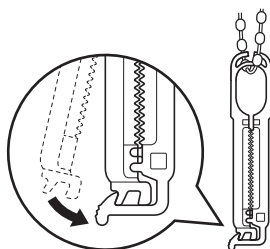
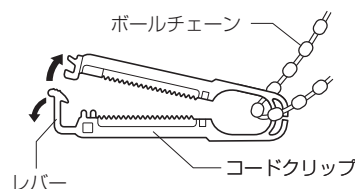
- ⊘ コードクリップには、ボールチェーン以外のものを掛けないでください。
- ⊘ お子様をボールチェーンで遊ばせないでください。首や体に巻き付く等して思わぬ事故を招く恐れがあります。

- このコードクリップは、ボールチェーンがお子様の首や体に巻きつかないように、危険を回避する為の補助部品です。すべての使用下において安全を保障するものではありません。
- お子様の手が届かない位置でボールチェーンを束ねて、コードクリップで留めてください。



取付け方法

- ① コードクリップ先端のレバーを広げ、ロックを解除し、コードクリップ本体を開いて、製品のボールチェーンをコードクリップに通してください。
- ② コードクリップへボールチェーンを通したら、コードクリップ先端を閉じ、ロックをかけてください。



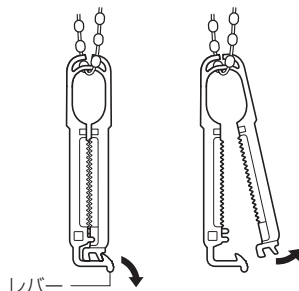
使用方法

- ① コードクリップ先端のレバーを広げ、ロックを解除し、コードクリップ本体を開いてください。

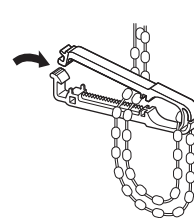


注意

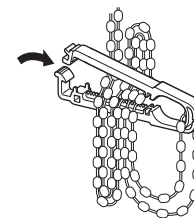
- ⊘ コードクリップを無理に広げないでください。破損の原因になります。
- ⓘ コードクリップの間に指やスクリーンなどを挟まないように、ご注意ください。



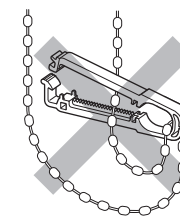
- ② コードクリップを持ち上げ、開いた中にボールチェーンを通してください。



※ 通常使用

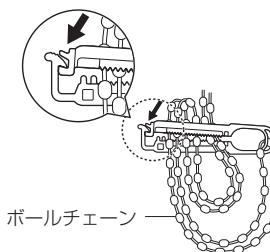


※ 長い場合は折り返して長さを調節してください。



※ 必ず2本以上で留めてください。1本の場合ズレ落ちることがあります。

- ③ 開いているコードクリップを閉じて、ロックをかけてください。



注意

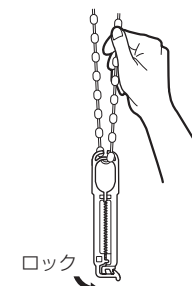
- ⓘ ボールチェーンは重ならずに一列になるように挟んでください。重なった状態で挟むとズレ落ちる場合があります。

- ④ 製品を操作する際は、コードクリップ先端のレバーを広げ、ロックを解除し、ボールチェーンを降ろし、コードクリップのロックをかけてから製品を操作してください。



注意

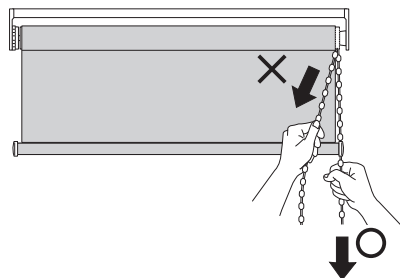
- ⓘ コードクリップのロックを外したまま製品を操作すると、ボールチェーンからコードクリップが外れ、落下する場合がありますので必ずロックしてから操作してください。



操作方法

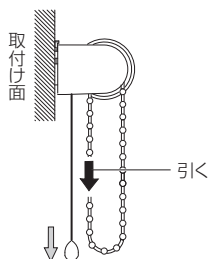
注意

- ❗ 昇降するときはボールチェーンを真下にゆっくり引いて操作してください。
また、両手で操作する際は、手前側・奥側のボールチェーンが真下になっている状態で操作してください。急激な操作をしたりボールチェーンを斜めに引くと、ボールチェーンが外れたり、巻きずれや故障・破損の原因となります。



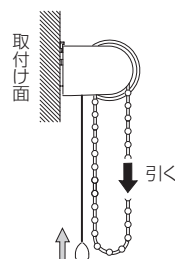
■スクリーンの降ろし方

- 奥側のボールチェーンを引いてください。



■スクリーンの上げ方

- 手前側のボールチェーンを引いてください。

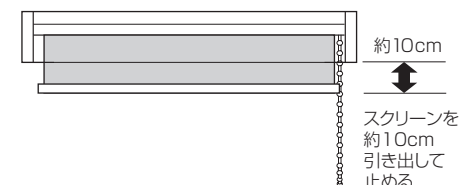


スクリーン上昇スピード調整方法

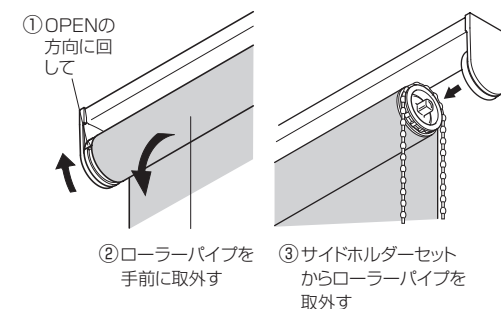
注意

- ⚠ 上昇スピードは、出荷時に適度なスピードに調整してあります。極端なスピードの変更は、動作不良や部品破損の原因になりますのでお止めください。

- ①スクリーンを約10cm引き出して止めます。



- ②サイドホルダーセット(ボールチェーンが付いていない側)のダイヤルを「OPEN」の方向に止まるまで回し取出し口をあけ(①)、ローラーパイプを手前に引き(②)、サイドホルダーセット(ボールチェーンが付いている側)からローラーパイプを取外してください(③)。



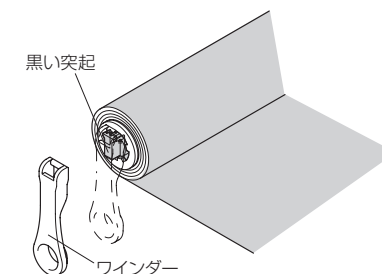
注意

- ❗ 両手でローラーパイプを持ってゆっくり取外してください。

- ③ローラーパイプからボールチェーンを取り外してください。

- ④取外したローラーパイプの端から出ている黒い突起に、付属のワインダーを合わせ、次の手順に従って調整を行ってください。

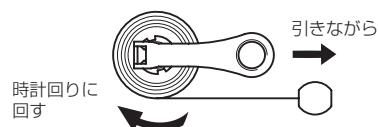
※ 黒い突起は、右操作の場合は左側、左操作の場合は右側にあります。



〈上昇スピードを速(強)めたい場合〉

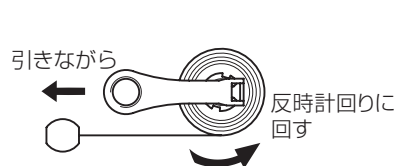
〈右操作仕様の場合〉

- ワインダーを「ロック解除」の方向に引きながら(ワインダーに刻印されています)、時計回りの方向に1～2回転、回してください。



〈左操作仕様の場合〉

- ワインダーを「ロック解除」の方向に引きながら(ワインダーに刻印されています)、反時計回りの方向に1～2回転、回してください。



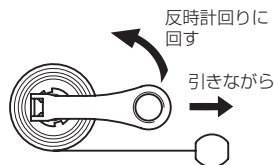
注意

- ❗ 「ロック解除」の方向に引かないとワインダーを回すことができません。
- 🚫 1度に3回転以上は回さないでください。
- ❗ ワインダーをしっかり持って作業してください。特にワインダーを外す時、ロック解除の方向に引いたまま手を離すと、ワインダーが勢いよく外れてしまい危険です。

〈上昇スピードを遅(弱)めたい場合〉

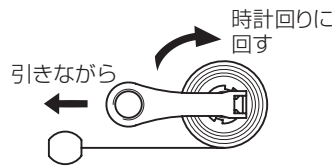
〈右操作仕様の場合〉

- ワインダーを「ロック解除」の方向に引きながら(ワインダーに刻印されています)、反時計回りの方向に1～2回転、回してください。



〈左操作仕様の場合〉

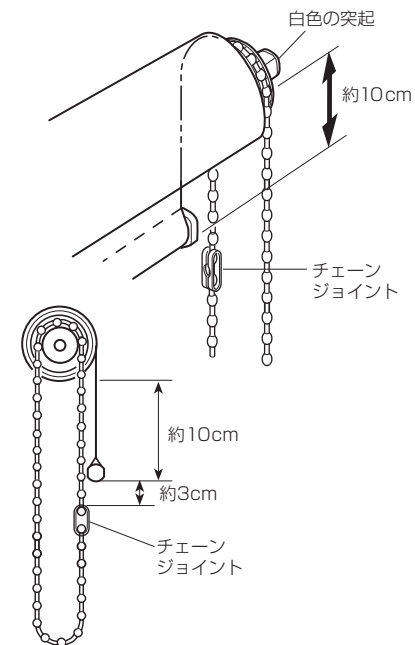
- ワインダーを「ロック解除」の方向に引きながら(ワインダーに刻印されています)、時計回りの方向に1～2回転、回してください。



- スクリーンを約10cm引き出した状態(①の状態)で、ローラーパイプの端の白色の突起が出ている側に、ボールチェーンを引っ掛けてください。

※ 図は右操作仕様の例です。

※ この時、チェーンジョイントの位置を、向かって奥側にして約10cm引き出したスクリーンより、約3cm下になるように、引っ掛けてください。

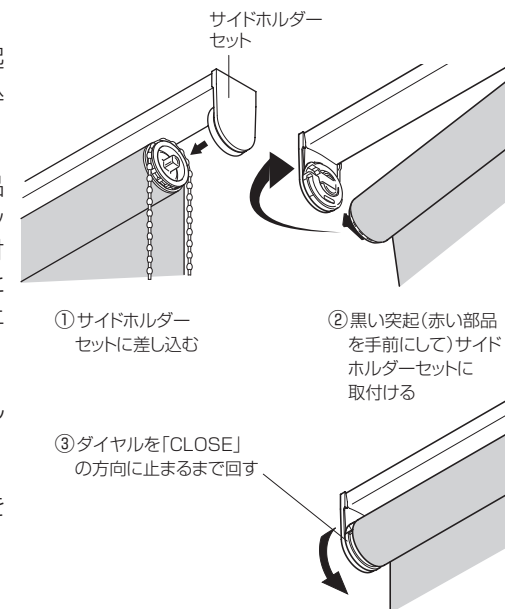


- ボールチェーンが落ちないように、白色の突起を、チェーン側サイドホルダーセットに差し込んでください(①)。

次にローラーパイプの黒い突起を、赤い部品が手前側に見えるように、サイドホルダーセット(ボールチェーンが付いていない側)に取付けてください(②)。ローラーパイプがきちんと納まったら、ダイヤルを「CLOSE」の方向に止まるまで回してください(③)。

- 昇降操作を2～3回繰り返して、操作力を確認してください。

- 適度な操作力になるように、①～⑦の作業を繰り返してください。



スクリーンの洗濯方法

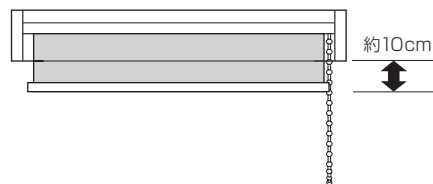


注意

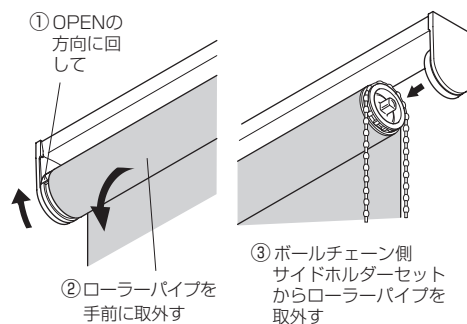
- ❗ スクリーン下部に洗濯絵表示ラベルが貼付してあります。必ずこのラベルを確認した後に、洗濯を行ってください。

■スクリーンの取外し方

- ①スクリーンを約10cm引き出して止めます。



- ②サイドホルダーセット(ボールチェーンが付いていない側)のダイヤルを「OPEN」の方向に止まるまで回し出し口をあけ(①)、ローラーパイプを手前に引き(②)、サイドホルダーセット(右)からローラーパイプを取外してください(③)。

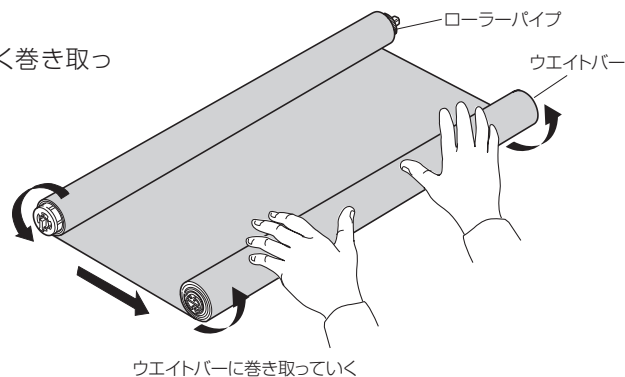


注意

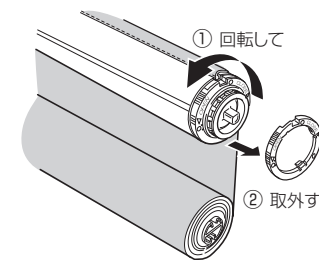
- ❗ 両手でローラーパイプを持ってゆっくり取外してください。

- ③ローラーパイプからボールチェーンを取外してください。

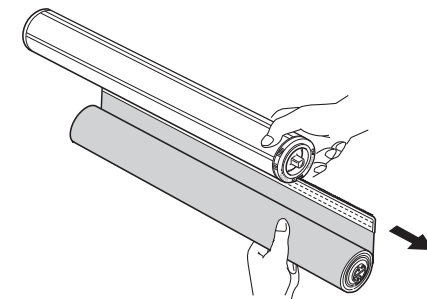
- ④スクリーンをウエイトバーにゆるく巻き取ってください。



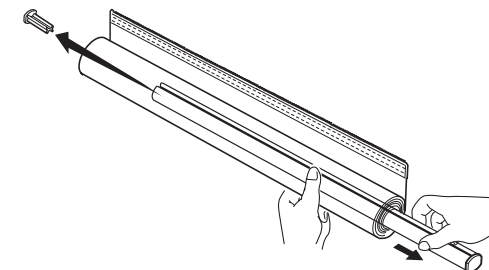
- ⑤スクリーンをウエイトバーに全て巻き取った状態で、ボールチェーンを引っ掛ける側(白色の突起が出ている側)に付いているリングを回転させ(①)、取外してください(②)。



- ⑥⑤の溝からスクリーンを横にスライドさせて、パイプから抜き取ってください。



- ⑦最後にウエイトバーキャップの片側を外しウエイトバーをスクリーンから抜き取ってください。



■スクリーンの洗濯方法

※ウォッシュابلスクリーンは通常のスクリーンに比べ、シワや縮みが発生しにくい生地になっていますが、洗濯機をご使用の場合は、下記の点にご注意ください。

- ①スクリーンはシワにならないように洗濯槽に入れてください。
- ②洗濯前に水をたっぷり入れて、しばらく漬け置きしてください。
(10～20分程度)
- ③「手洗いコース」等弱水流のコースで、水をたっぷり入れて洗ってください。
(2槽式の場合は「弱」で3分「洗い」～3分「すすぎ」～30秒「脱水」が目安です。)
- ④洗濯後はすぐに干してください。放置しますと、シワの原因になります。
(乾燥機は使用しないでください。)
- ⑤乾燥後、シワが目立つようであれば、シワ取り剤(アイロン仕上げ剤)を利用してあて布をし、中温度、ドライでアイロンをかけてください。アイロンは横(幅)方向にかけると、シワが伸び美しく仕上がります。

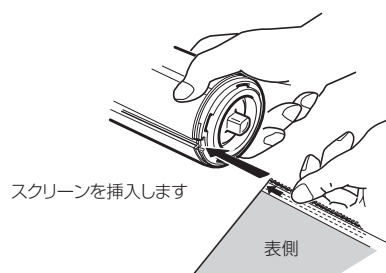


注意

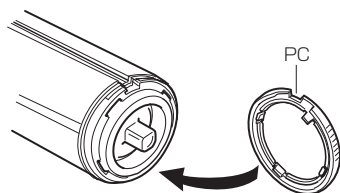
- ⊘ スクリーン上部の樹脂部にはアイロンを当てないでください。

■スクリーンの取付け方法

- ①ローラーのパイプの溝の端より、スクリーン上部のファスナーに入っている矢印の方向から、スクリーンを挿入してください。

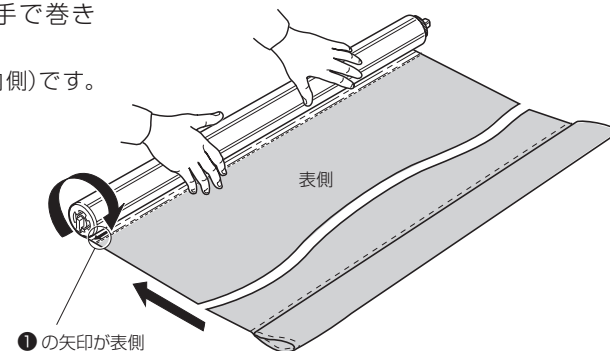


- ②スクリーンを完全にローラーパイプに挿入したら、リングの突起(PCと刻印されている突起)を溝に合わせ、リングを回転させて固定してください。

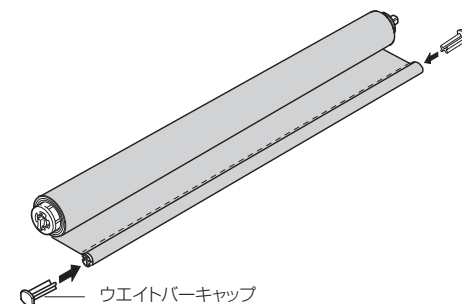


- ③ローラーパイプにスクリーンを手で巻き取ってください。

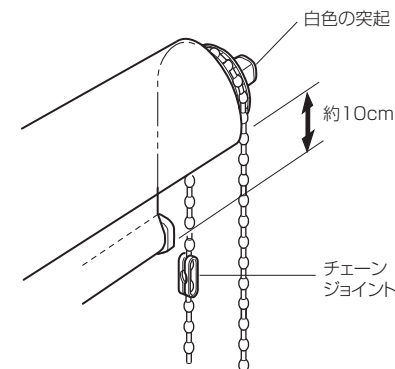
※ファスナーに矢印がある面が表(室内側)です。表側を内側にして巻き取ってください。



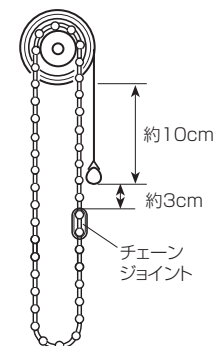
- ④スクリーンにウエイトバーを差し込みウエイトバーキャップを取付けます。



- ⑤スクリーンを約10cm引き出した状態で、スクリーン本体の端の白色の突起が出ている側に、ボールチェーンを引っ掛けてください。



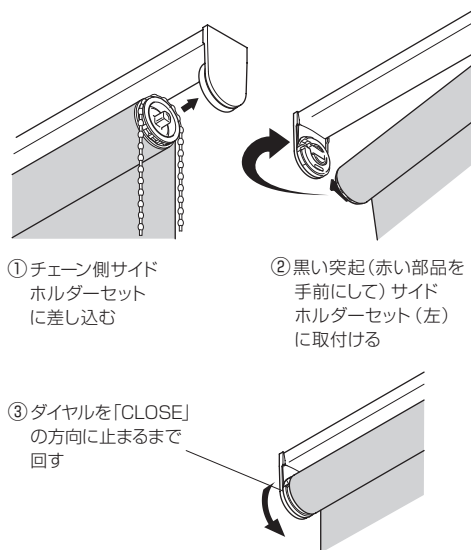
※この時、チェーンジョイントの位置を、向かって奥側にして約10cm引き出したスクリーンより、約3cm下になるように、引っ掛けてください。



- ⑥ ボールチェーンが落ちないように、白色の突起を、チェーン側サイドホルダーセットに差し込んでください(①)。

次にローラーパイプの黒い突起を、赤い部品が手前側に見えるように、サイドホルダーセット(左)に取付けてください(②)。ローラーパイプがきちんと納まったら、ダイヤルを「CLOSE」の方向に止まるまで回してください(③)。

- 昇降操作を2～3回繰り返し、正しく取付けられている事を確認してください。

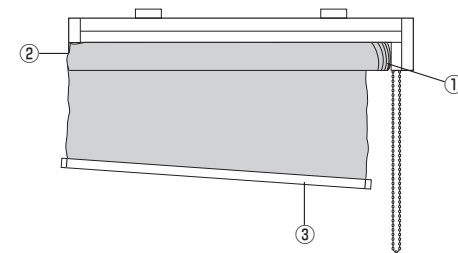


スクリーン巻きずれ対処方法

- スクリーンが巻きずれていると、スクリーンを昇降できなくなったり、スクリーンが破損(しわ、やぶれ等)する恐れがあります。出荷時に、調整をしてありますが、取付け場所の関係等により、巻きずれが発生した場合は、以下の手順で巻きずれを補正してください。

〈スクリーンが巻きずれた状態とは?〉

- ① スクリーンが「竹の子」状になる。
- ② スクリーンがサイドホルダーセットに当たる。
- ③ ウエイトバーが左右均等(水平)にならない。

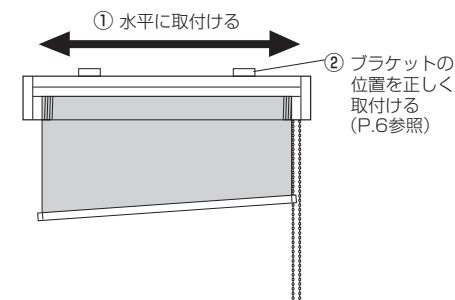


■ 巻きずれの補正方法

- ① まず製品が正しい状態になっているか確認します。

- ① 製品が水平に取付けられているか?
- ② ブラケットが正しい位置に付いているか?

※ 正しくない場合は、正しい状態に直してください。



- ② 昇降操作を2～3回くり返してください。それでも巻きずれが直らない場合は、付属の巻きずれ調整シールを使って巻きずれを直してください。

※ 巻きずれ調整シールの使用方法是、調整シールの裏面をご覧ください。

“故障かな”と思ったら

■こんなとき

現 象	原 因	処 置
●スクリーンが巻き上がらない。又は、スピードが極端に遅く、途中で止まってしまう。	→ スプリングの設定（初巻き）が解除されているか、極端に弱くなっていると思われます。	●P.13『スクリーン上昇スピード調整方法』をご覧ください。
●スクリーンが巻き上がる際にサイドホルダーセットにあたってしまう。（巻きずれてしまう。）	→ 製品が水平に取付いていない。ブラケットが正しい位置に付いていない。	●P.21『スクリーン巻きずれ対処方法』をご覧ください。

お手入れ方法

- 日頃のお手入れはハタキやハンドモップ等でほこりを落としてください。
- 水拭きや水のかかる場所でのご使用は、スクリーンが変色する場合がありますので避けてください。
- スクリーンは特殊樹脂加工されていますので折ったり曲げたりするとシワやクセが残りもとに戻らない場合がありますので十分注意してください。

梱包材の処理方法

**警告**

 不要になった梱包材は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどしたときに、口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。